

# 見沼自然散策 2018.6.10



サカキ 花



サカキ 葉と芽



アジサイの2種類の花

ガクアジサイの外側の大きな花は虫を呼びよせるための看板。花卉に見えるのはガクで中央のポチが花だが、開かないことが多い。小さな花は咲いて実をつける。



アオハダ

アオハダの葉は伸びた枝に直接つくのではなく、短い枝の先にまとまってつく。葉がついた枝をよく見るとごつごつしているが、これは葉がついていた痕。



アメリカデイゴ

南アメリカ原産。マメ科花の柄がねじれて咲く。おしべとめしべの根元には蜜がたっぷり入っているが、この蜜を吸う昆虫は日本にはいないのかも？



エゴツルクビオトシブミ



揺籃

首の長いオスと、短いメス。メスは葉に切り込みを入れ、葉を巻く途中で卵を産み付ける。孵化した幼虫は揺籃の中で葉を食べて成長、蛹、羽化してから揺籃の外へ出てくる



ウラナミアカシジミ

アオバハゴロモ成虫と白ろう物質を体に浸けている幼虫。成虫も幼虫も植物の汁を吸っているため、嫌われることも多い。セミに近い種。



アオバハゴロモ



プラタナスグンバイ



ゴミグモ



ツクサ

ツクサのおしべは3通り。飾りと本物、よく見てみよう！  
青い花卉からとった染料は「青花」と呼ばれ、友禅染の下書きに使われる。



ドクダミ

白い花卉は花を包んでいた苞。中央にあるのが花の集まり。別名十薬でお茶にして飲んだり、焼酎つけにして化粧水にしたり。